

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科・園芸科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	---------	------	------

求める生徒像

本校は「自啓：自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。

宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職を通して夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツ的活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 稲や野菜・草花等の栽培または家畜の飼育及び農業経営に関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手や農業関係等への進学・就職を目指している生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業機械科，食品化学科，生活科		面接
共通選抜	96人（募集定員の80%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	24人（募集定員の20%）		※面接については、2日目に実施する。
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は，学力検査点，調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から，特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点，調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に，調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて，求める生徒像に照らして総合的に審査し，選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点 II 選抜方法 上記Iを基に，総合的に審査し，選抜する。	面接・実技・作文
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業機械科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は「自啓:自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。

宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職を通して夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツ的活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 農業機械やものづくりに関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手や農業関係等への進学・就職を目指している生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科, 食品化学科, 生活科		面接
共通選抜		32人（募集定員の80%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		8人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食品化学科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は「自啓:自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。

宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職を通して夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツの活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 食品の特性や加工の原理に関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手や食品関係等への進学・就職を目指している生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科、農業機械科、生活科		面接
共通選抜		32人（募集定員の80%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		8人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生活科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は「自啓:自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。

宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職を通して夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツの活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 農業及び家庭科に関する学習に強い興味・関心があり、生活科の学習を通して学んだことを将来の進路(進学・就職)へ繋げることができる生徒

特に、特色選抜においては、4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科, 農業機械科, 食品化学科	→	面接
共通選抜	32人 (募集定員の80%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	8人 (募集定員の20%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ